

# 「SDGs と地域循環共生圏 －ESG 金融と事業者の皆様への期待－」

○講演者

環境省 総合環境政策統括官

中井 徳太郎 氏

○講演者プロフィール

中井 徳太郎 氏

1962 年生まれ。東京大学法学部卒業。85 年大蔵省入省。主計局主査（農林水産係）などを経て、99 年から 2002 年まで富山県庁へ出向。生活環境部長などを務め、日本海学の確立・普及に携わる。02 年財務省広報室長。04 年東京大学医科学研究所教授。09 年財務省理財局計画官。10 年財務省主計局主計官（農林水産省担当）。東日本大震災後の 11 年 7 月の異動で環境省に。総合環境政策局総務課長、大臣官房会計課長、大臣官房秘書課長、大臣官房審議官（総合環境政策局担当）、大臣官房審議官（総括担当）、廃棄物・リサイクル対策部長を経て、2017 年 7 月より現職。



環境省

## SDGsと地域循環共生圏

環境省 総合環境政策統括官  
中井 徳太郎



Plastics Smart



## 2019年夏の世界の異常気象



### 地中海～北極圏 高温・乾燥

- 6月以降、記録的高温となり、山火事が多発、**6月だけで2010-18年の同月合計量以上のCO2を排出**
- シベリアでは、6月の平均気温が、1981-2010年の平均気温比+約10℃の高温を観測
- アラスカ州では6月の平均が2番目に高く、7/4に観測史上最高の32℃を記録

### 欧州 熱波による気温上昇

- 6月下旬、欧州が熱波に襲われ、フランス、ドイツ、ポーランド、スペインの一分で38℃以上の高温を記録。6/28には**フランスのガルグ尔蒙テュで観測史上最高気温となる45.9℃**、他2か所の観測地点でも45℃以上、13の観測地点では過去の国最高気温だった44.1℃を上回る気温を記録を記録
- フランスでは、6月全体でも陸上温度としては記録上最も暑く、平年よりも平均で2℃高かった。27日には日平均気温は史上最高気温の27.9℃を記録。
- スペインでも、27-30日の間に、40℃以上の気温が広く観測された。
- ドイツでも、30日に6月の最高気温を39.6℃に塗り替えた。243の観測地点で6月としての気温を更新
- スイスでも、標高1594mのダボスにおいて29.8℃が観測された。
- チェコやハンガリーでも6月としての気温を更新した

### 欧州北部 超寒波/欧州南部 気温上昇

- 北極から強力な寒気が欧州北部に流れ込み、ドイツやオランダ、ポーランドでは、7/3-4に**平年より10℃以上気温が低く、北欧では氷点下の場所が続出**
- ドイツでは、7月として観測史上最も低い気温が全土的に記録される。最低気温は、ローテンブルク市で7/4に2.8℃で、1946年に観測された7月としての観測史上最低気温を更新。
- 一方で、スペインやイタリアでは、**平年より5℃以上高い気温を記録**
- 寒気と暖気が混在し、欧州では悪天候が起こりやすくなり、ドイツでは7月に霜、イタリアでは雹嵐が各地で観測された

### 米国中西部 洪水

- 6月、ミシシッピ川やミズーリ川上流域では大洪水が発生。特にミシシッピ川流域では、1993年の破壊的な大洪水以来、未曾有の規模の洪水とされる

### 米国北カリフォルニア 熱波

- 7月、熱波に襲われた北カリフォルニアのボデガ湾では、数千のムール貝が熱で死滅

### メキシコ 大量の雹

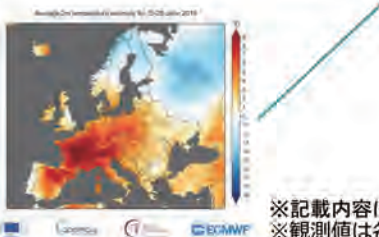
- 6/30に、グアダハラでは、高さ2mになる程度の大量の雹が降った

### インド 熱波

- 6月、近年最長規模の熱波が続いた。北部と中部を中心に30日間以上連続で酷暑に見舞われ、ニューデリーでは6/10に6月の観測史上最高となる48℃を記録した。モンスーン到来が原因とみられている

### ネパール・インド・バングラディッシュ 洪水・豪雨

- 7月上旬から中旬にかけて、モンスーン豪雨が発生

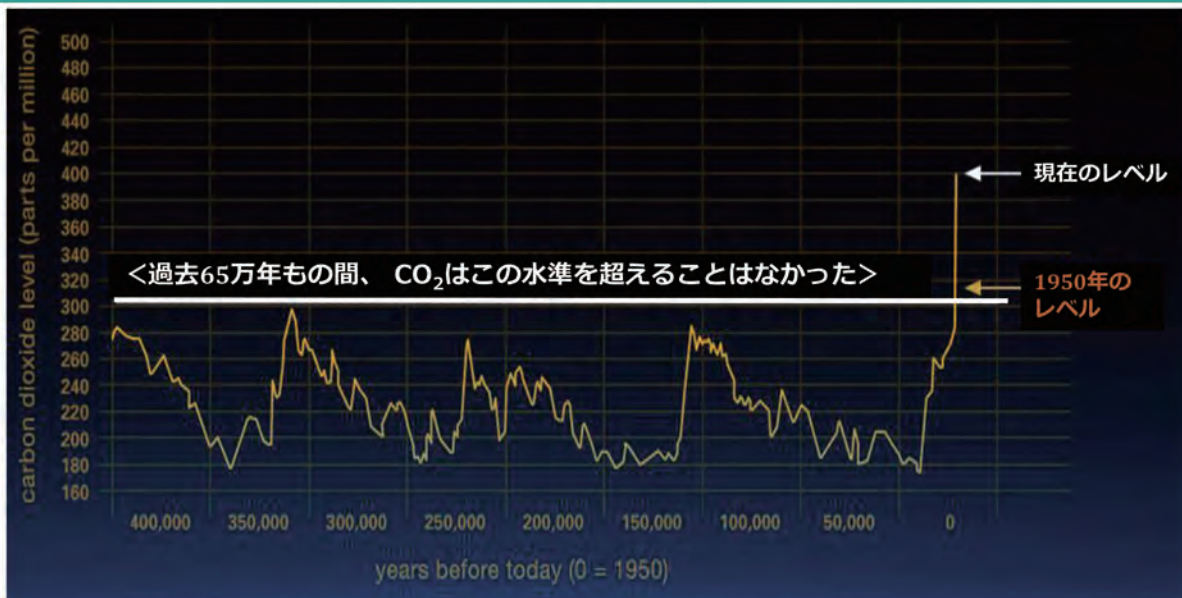


※記載内容はWMOの記事及びニュースより抜粋  
※観測値は各地点における値。



## 地球温暖化の現状

- ▶ 産業革命以降、大気中のCO<sub>2</sub>の平均濃度は急上昇。経済活動を通じた人為起源のCO<sub>2</sub>排出量の急増が主因とされ、これに伴い世界の平均気温も上昇傾向にある。



(出所) アメリカ航空宇宙局(NASA)ホームページ(<https://climate.nasa.gov/evidence/>)より環境省一部加工

## パリ協定の意義

### 脱炭素化が世界的な潮流に

#### 2015年12月 パリ協定が採択(COP21)

- すべての国が参加する公平な合意
- 2°C目標
- 今世紀後半に温室効果ガスの排出量と吸収量の均衡を達成

#### パリ協定は炭素社会との決別宣言

- 脱炭素化に向けた転換点
- 今世紀後半の脱炭素社会に向けて世界は既に走り出している
- 2017年、COP23において脱石炭アライアンス結成  
カナダ、イギリス、フランス、イタリアなど26の国と、カリフォルニア州など8の地方政府が参画



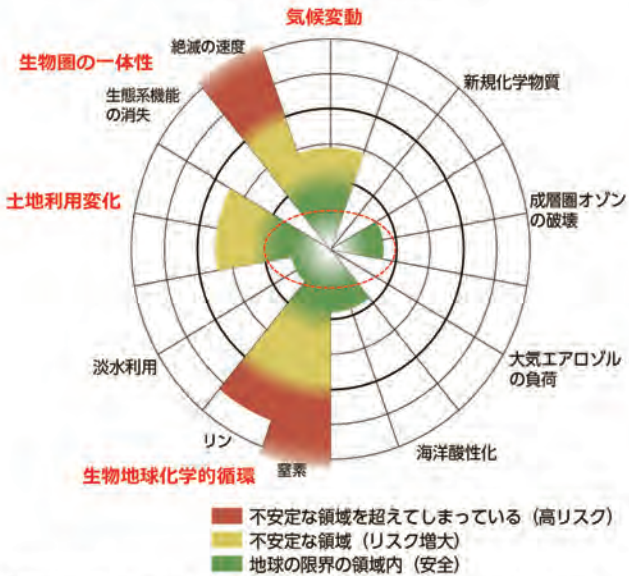
2017.12 気候サミット(パリ)



# 地球環境容量の限界とSDGs

- 人類が豊かに生き続けるための基盤となる地球環境は、限界に達している面もあるとの指摘。
- 「このままでは世界が立ち行かない」という国際社会の強い危機感も背景に、2015年9月、国連持続可能な開発サミットで「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択。

地球環境容量の限界



(出所) Will Steffen et al. *Planetary boundaries : Guiding human development on a changing planet.* より環境省作成

持続可能な開発目標 (SDGs)

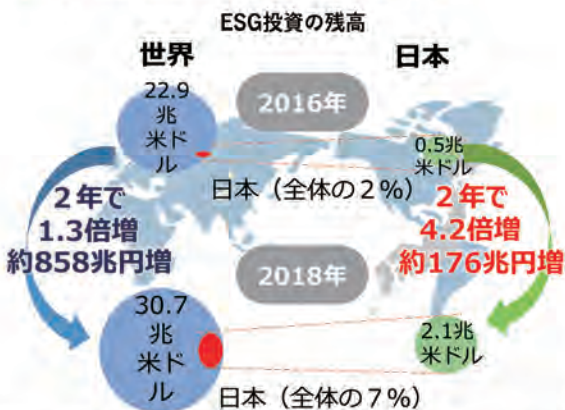


資料：国連広報センター

# ESG金融の広がり

- ESG金融とは、環境 (Environment)、社会 (Social)、企業統治 (Governance) という非財務情報を考慮して行う投融資のこと。
- そのうち、ESG投資が世界的に注目されているが、世界全体のESG投資残高に占める我が国の割合は、2016年時点で約2%にとどまっていた。その後2年で国内のESG投資は4.2倍、2018年には世界全体の約7%となっている。

## ◆ ESG投資市場は大幅に拡大



【出所】 NPO法人 日本サステナブル投資フォーラム公表資料より環境省作成

## ◆ ESG投資家が増加



国連責任投資原則 (PRI) 署名機関等の推移



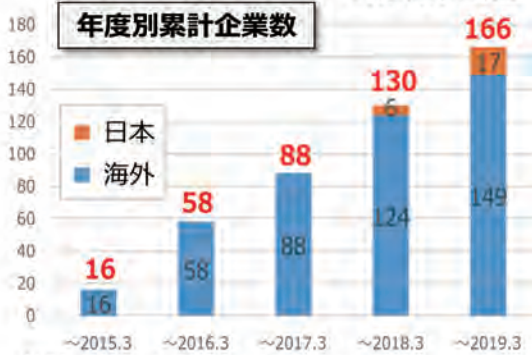
【出所】 PRI HP



# 脱炭素経営の取組の広がり

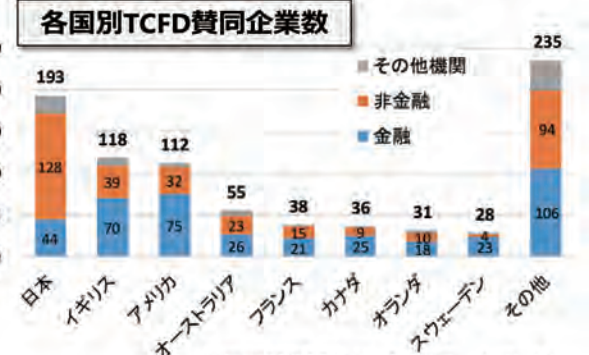
- ESG金融の進展に伴い、グローバル企業を中心に、気候変動に対応した経営戦略の開示（TCFD）や脱炭素に向けた目標設定（SBT, RE100）が国際的に拡大。**投資家等への脱炭素経営の見える化を通じ、企業価値向上につながる。**
- さらに、こうした企業は、取引先（サプライヤー）にも目標設定や再エネ調達等を要請。**脱炭素経営が差別化・ビジネスチャンスの獲得に結びつく。**

## RE 100 ※世界で193社 日本で21社



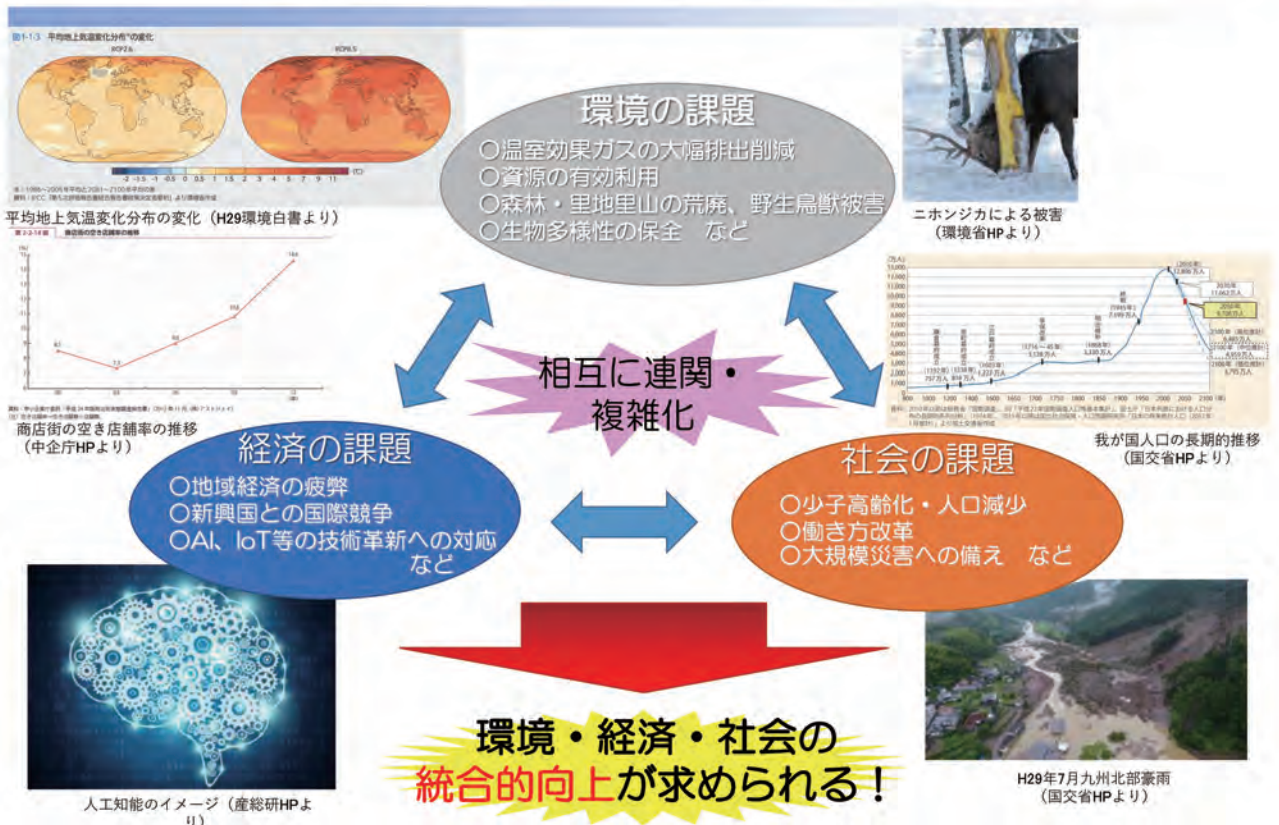
（出所）RE100ホームページ（<http://there100.org/>）、RE100 Annual Report 2016、各社ニュースリリース等を基に環境省作成

## TCFD ※日本が世界一の賛同企業数



（出所）TCFDコンソーシアムホームページ <https://tcfd-consortium.jp/about> より引用

# 我が国が抱える環境・経済・社会の課題





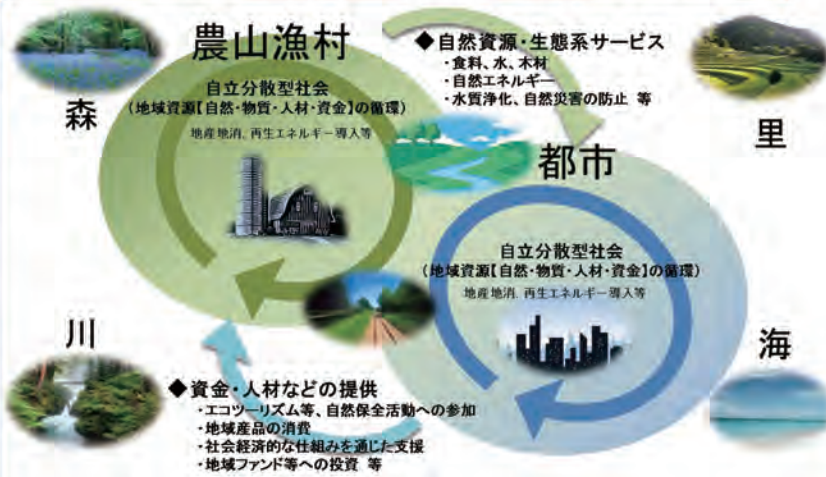
目指すべき社会の姿

1. 「**地域循環共生圏**」の創造。
  - ※ 各地域がその特性を活かした強みを発揮  
→ 地域資源を活かし、**自立・分散型の社会**を形成  
→ 地域の特性に応じて補完し、**支え合う**
2. 「**世界の範本**」の確立。
  - ※ ① **公害を克服**してきた歴史  
② 優れた**環境技術**  
③ 「もったいない」など**循環**の精神や自然と**共生**する伝統を有する我が国だからこそできることがある。
3. これらを通じた、持続可能な循環共生型の社会（「**環境・生命文明社会**」）の実現。

- ✓あらゆる観点からイノベーションを創出
- ✓幅広いパートナーシップを充実・強化

地域循環共生圏

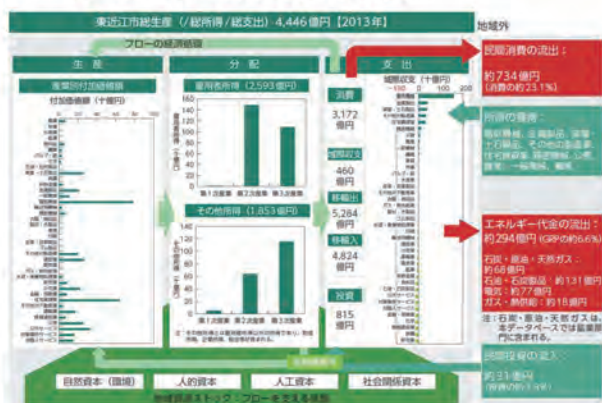
生活の質を  
向上する  
「新しい成長」  
を目指す



## 地域経済循環を考える

### 地域資源の活用を支援「三方よし基金」(東近江市)

- ◆滋賀県東近江市では、**エネルギー代金約294億円が流出**。
- ◆地域の金融機関、事業者、NPO、自治体等が参加した「**東近江三方よし基金**」を設立し、地域課題の解決と地域資源を活用したコミュニティビジネス等を支援。



資料：環境省、株式会社価値総合研究所「地域経済循環分析」

#### 投資の事例：薪プロジェクト

災害を防止するために伐採した雑木を薪として販売し、エネルギーとして利用。作業を地域の若者などで行うことで就労につなげる



資料：滋賀県東近江市



# 「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト

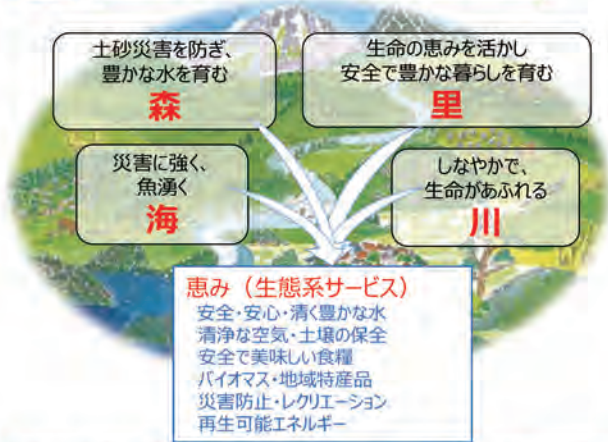
つなげよう、  
支えよう  
森里川海

森里川海プロジェクト = 生活者目線で地域循環共生圏を広げる運動  
つまり、「**くらしのSDGs**」～ 一人一人のライフスタイルシフトが基盤



私たちの暮らしを支える森里川海

プロジェクトの目標



人口減少、高齢化、過疎化、気候変動、過去の乱開発、資源の海外依存、木材利用低下など、様々な要因により、我が国の自然環境は荒廃し、国民の暮らしにも影響。

森里川海を豊かに保ち、その恵みを引き出します。

森里川海が本来持つ力を再生し、恵み（清浄な空気、豊かな水、食料・資材等の恵みを供給する力や自然災害へのしなやかな対応力、再生可能エネルギー等）を引き出すことで、森里川海とその恵みが循環する社会をつくります。

一人一人が、森里川海の恵みを支える社会をつくります。

私たちの暮らしは森里川海の恵みに支えられているだけでなく、日々の暮らし方（消費行動や休暇の過ごし方など）を変えることによって、私たちが森里川海を支えることができます。一人一人がそれを意識して暮らす、いわば人と自然、地方と都市が共生する社会への変革を図ります。

守る 支える 活用する  
自然の恵みを引き出し、  
経済性を伴ってまわる仕組みづくりと  
それを支えるライフスタイルへの変革



「森里川海大好き」読本作成・普及



ライフスタイルシフトへの共感を増やすイベントを開催

## 地域循環共生圏の創出に向けたESG地域金融の普及促進

- ◆ 間接金融中心の我が国では**ESG融資**の拡大が重要
  - 特に地域金融機関による**ESG地域金融**の普及を支援

地域の持続可能性の向上  
地域の社会・経済課題と環境課題の同時解決  
**地域循環共生圏**



**知見を整理**  
「事例から学ぶESG地域金融のあり方」の整理や、ESG融資以外の新たなグリーンファイナンス手法の検討会  
▶2019年3月取りまとめ

**具体的な取組を支援**  
ESGを考慮した事業性評価のプロセス構築支援  
地域のESG融資への利子補給  
新たなグリーンファイナンススキームの構築・事業化支援



# 地域企業の環境経営支援 エコアクション21



- ▶ 環境への目標を持ち行動し、その結果を取りまとめ、評価する環境経営システム（EMS）を構築・運用・維持するとともに、社会との環境コミュニケーションを行っていただくためのツールとして、環境省では「**エコアクション21(EA21)ガイドライン**」を策定しています。
- ▶ EA21は、**企業規模にかかわらず容易に環境経営に取り組める**環境経営システムで、「PDCAサイクル」に基づき、事業者が環境への取組を自主的に実施できます。
  - ・取組の実施内容や実施方法をガイドラインに具体的に記載
  - ・CO<sub>2</sub>排出量などの環境負荷の把握集計及び目標管理が容易

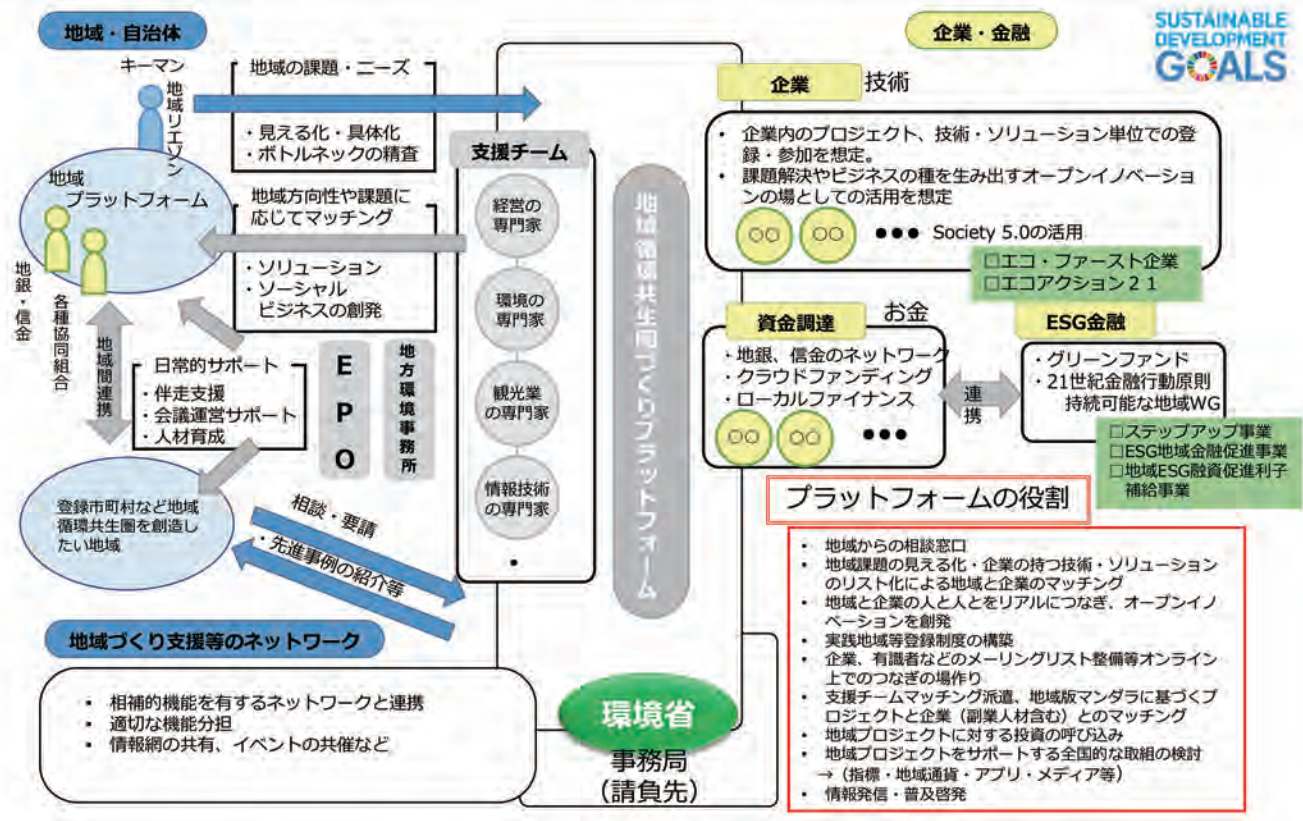
## ■エコアクション21に取り組むことで・・・

EMS構築、取組、報告で、 <b>統合的に環境の取組を推進</b>	サプライチェーンマネジメントを強化する <b>取引条件への対応</b>	エネルギー使用削減、歩留まり向上による <b>コスト削減</b>	EMS導入による、 <b>社員意識の変化</b>
PDCAサイクルによる、 <b>目標管理の徹底</b>	認証・登録事業者への <b>金融機関の低金利融資</b>	環境配慮型事業者に対する <b>社会からの評価、信頼</b>	<b>審査員の助言、指導</b> で取組発展

さらに・・・

人材不足、売上向上、コスト削減、チームワーク向上、組織マネジメントなど環境以外の課題にも波及効果!!

# 地域循環共生圏づくりプラットフォームのイメージ





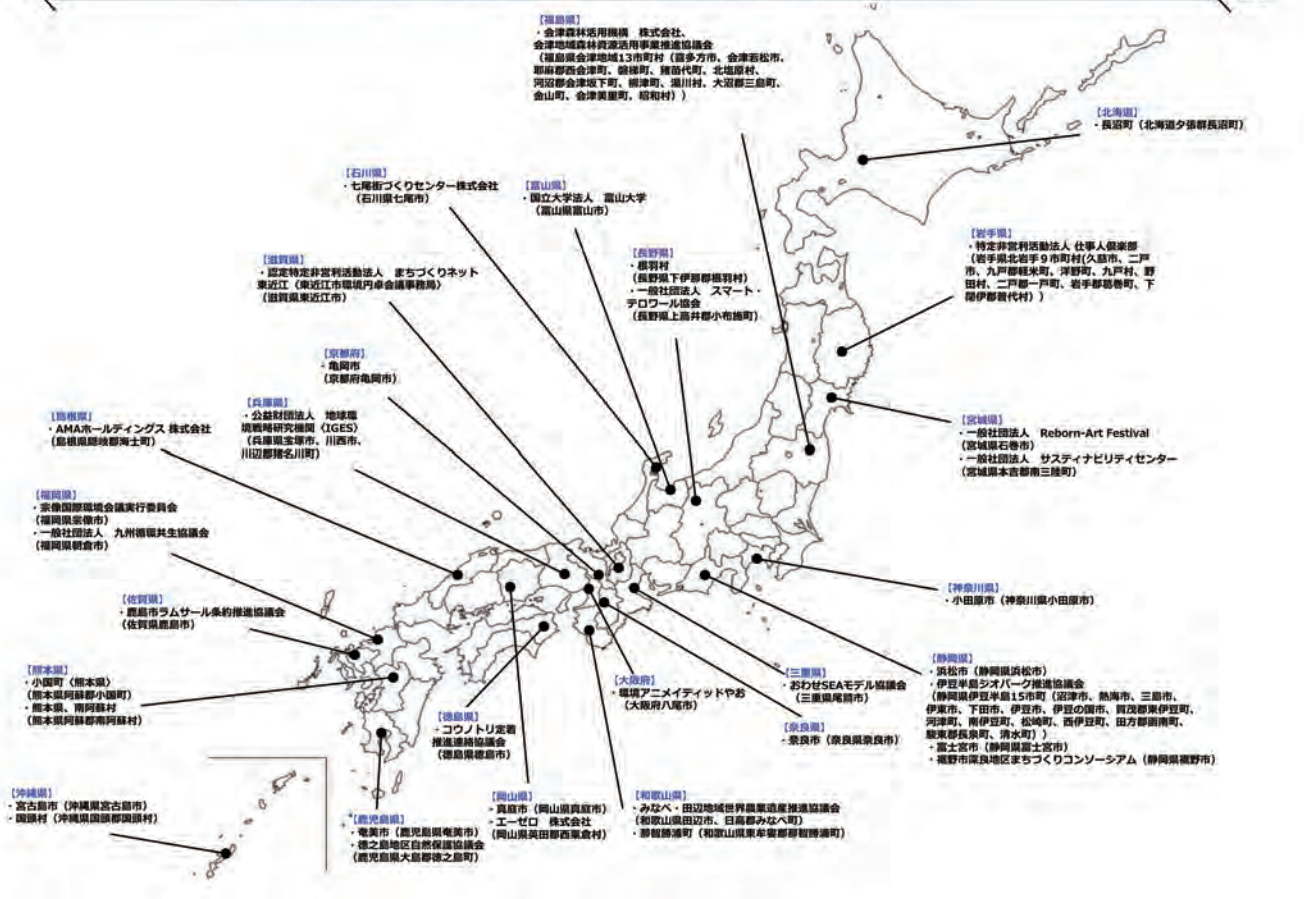
「自立分散」×「相互連携」×「循環・共生」= 活力あふれる「地域循環共生圏」⇒ 「脱炭素化・SDGsの実現、そして世界へ」  
 「オーナーシップ」「ネットワーク」「サステナブル」  
 「人間の安全保障、次世代・女性のエンパワーメントを基盤に」

→ 新たな価値とビジネスで成長を牽引する地域の存立基盤

人々が健康で生き生きと暮らし幸せを実感することで、地域が自立し誇りを持ちながらも、他の地域とも有機的につながることで、国土の隅々まで豊かさが行きわたる。

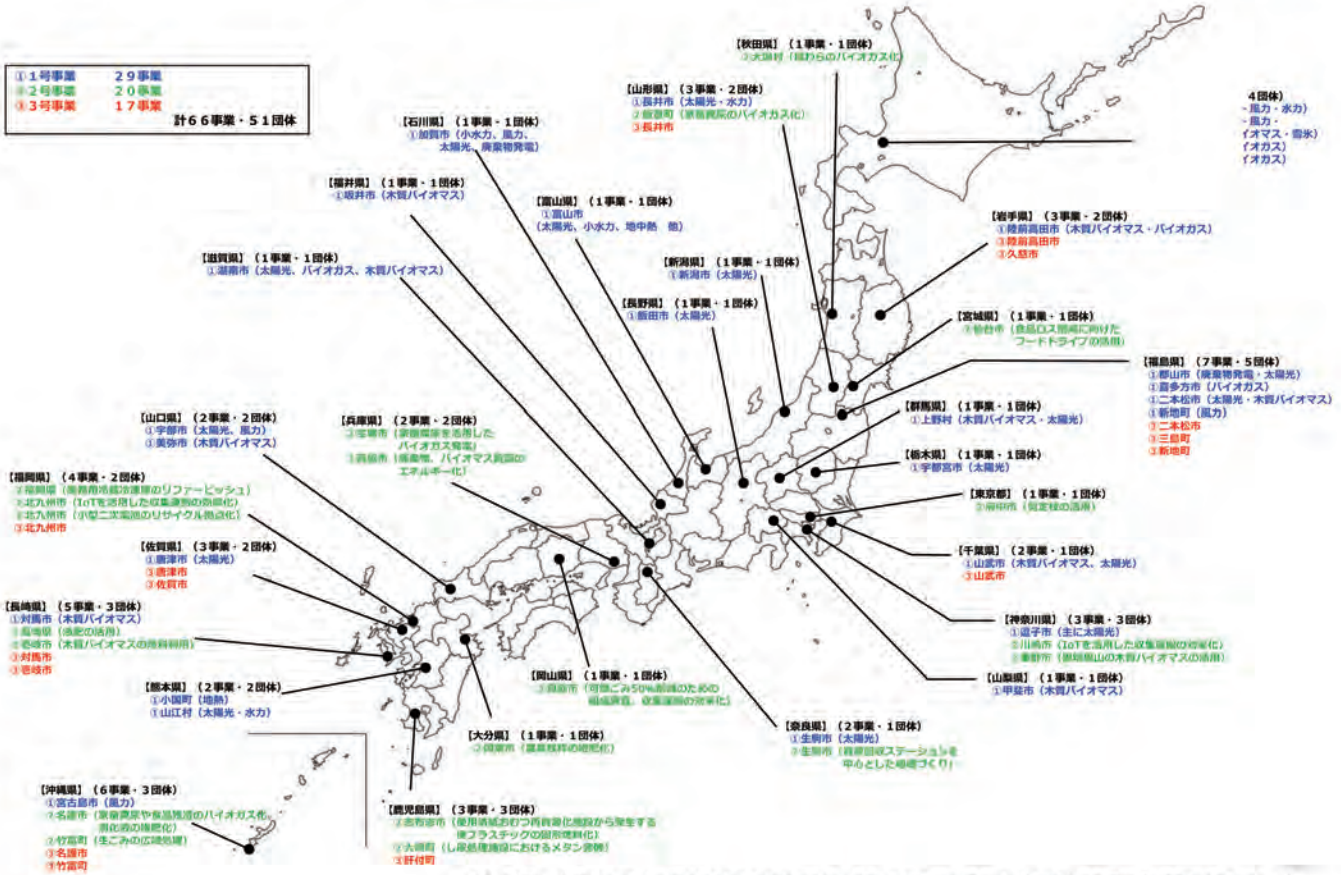


## R1地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体の選定団体（計35団体）





①1号事業	29事業
②2号事業	20事業
③3号事業	17事業
計66事業・51団体	



## SDGsと地域循環共生圏

### 持続可能な循環共生型の社会



**地域循環共生圏**  
= 地域のSDGs  
: SDGsを地域で実践するためのビジョン



**森里川海プロジェクト**  
= 暮らしSDGs  
: 一人一人、一社一社がSDGsを取り入れるアクション

世界のSDGs達成も私たちの地域から、暮らしから

### 社会変革

#### イノベーション

- ①経済社会システム
- ②ライフスタイル
- ③技術

#### 地域ニーズ

防災減災、高齢化対応…

#### パートナーシップ

国民、NPO・NGO、  
企業、金融機関  
地方自治体、各府省…

#### 地域資源

従来の大量生産・大量消費型の経済システム





**御静聴ありがとうございました。**